

新入生のみなさん

人文学部への入学、おめでとうございます。みなさんはこれから、大学で色々な授業を受けて勉強していき、最終的には大学を卒業して人文学の学位（大卒という資格）をゲットするわけです。

そうするためには、**単位**を取らなければならないのですが、まず「単位って何？」って思いますよね。

単位というのは、卒業というミッションをクリアするために集めなければいけない**ポイント**みたいなものだと思います。これをみなさんは卒業するために **124 単位** ゲットしなければなりません。

この単位というものは、ターゲットにする授業を**登録**して、そこで課される勉強をきちんとし、課題を提出したりテストを受けたりして、その授業でやるべき勉強をきちんとしたと判断されると取ることができます。**登録していなければ、いくらその授業を受けても単位は取れないので注意しましょう。**

大学の4年間というのは1年次生前期、1年次生後期、2年次生前期、2年次生後期、3年次生前期、3年次生後期、4年次生前期、4年次生後期という8つの期間に分かれていて、それぞれの期間を**セメスター(semester)**と呼びます。

それぞれの授業は、このセメスターのどれかに配置され、**曜日と時限**が決まっています。そして、取れる**単位数が1の授業と、2の授業**があることに注意しましょう。

セメスターごとに、みなさんは **24 単位まで**しか取れません。つまり、1単位の授業の数に、2単位の授業の数×2を足したものが24を超えないように、登録しなければならないのです。

ということは、みなさんが1年次生の間は、前期24単位、後期24単位、1年間で48単位までしか登録できないのです。

48単位分登録した授業に関して、しっかり勉強してきちんと課題を出してテストを受けて、48単位全部取れることもあります（こういう状況をよく大学生は**フル単**と呼びます）。

でも勉強などが不十分だと単位を取れない授業も出てきます。

- ・ 取ることのできた単位数が **30 単位以上** あれば **2 年次生に進級** できます。
- ・ でも30単位未満だったら、1年次生をもう一度やらなければならないかもしれません。これを留年と言います。そうならないようにしましょう。

1年次生前期に登録する際、大事なこと：

- ・ 今年度は履修登録期間が 4月28日（火）～30日（木）
- ・ 確認訂正期間が 5月18日（月）と19日（火）
- ・ 各科目の4年間の学びにおける位置づけに関しては、[新入生の皆様へのお知らせ→4. 学修案内および履修→人文学部] という OneDrive にアップされている②履修の手引（2020年度）の人文学部共通教育科目一覧表（50～53ページ）・人文学科専門教育科目一覧表（68～69ページ）を見て下さい。
- ・ 登録方法に関しては同じ OneDrive の⑥抽選登録／履修登録の手順について、を参照して下さい。

(i) **必ず登録をしなければならない授業科目**

これらは登録するクラスが決まっており、4月21日（火）に学内情報サービスで配属されたクラスを確認→履修登録の際には、予め時間割表に仮の形で入れられているのでそれをそのまま登録

- ①外国語2言語：(i) 4月1日に学生証交付・オリエンテーションで来学した学生はすでに申し込み済み
 - (ii) 来ていない学生には先週、学生証、ID、パスワードを送付し、学内情報サービス上のアンケートで回答できるようにした（web上の回答締め切りは4月15日（水））、漏れた分は電話で確認中
- 4月21日（火）に学内情報サービスで配属されたクラスを確認
例) 英語（基礎英語＋実用英語）＋初級〇〇語

（〇〇は中国、フランス、ドイツ、韓国のいずれか）

1 単位×2+1 単位×2=4 単位

- ・ 英語の I・II（前期・後期）はペアで受講し、前期抽選希望登録時に I・II の両方を一緒に申し込むことになる。基礎英語と実用英語は同じクラスで、基礎・実用英語 I・II〇という形でクラス名が掲示されているので、両方ともそのクラスで登録する。

- ・外国語の Ia・Ib は週 2 回受講する科目なので注意
- 新入生の場合、外国語の Ia・Ib・IIa・IIb の登録がセットになっているので、英語同様、前期に後期の分も一緒に登録することになる

②ICT 実習→4月21日(火)に学内情報サービスで自分の配属されたクラスを確認

1 単位×1=1 単位、土曜日開講であることに注意、時限はクラスによって異なる

③文章表現 I **2 単位×1=2 単位**→4月21日(火)に学内情報サービスで配属されたクラスを確認
→月曜日 3, 4, 5 のいずれかに開講

④人文入門演習 (いわゆるゼミ) **2 単位×1=2 単位**

→4月21日(火)に学内情報サービスで配属されたクラスを確認

以上 **4+1+2+2=9** で、9 単位分は必ず (自分で選ぶのではなく) 決まっているクラスを登録して、履修しなければならない。

1 年次生前期で登録できる 24 単位 **24-クラスが決まっている授業 9 単位=15 単位**

残りの 15 単位をそれ以外の科目から 1 年前期で登録して履修する科目として選択する。

(ii) 自分で選んで登録する授業科目

⑤専門教育科目の「人文の知科目群」にある「人文の知」

→各セメスターに 2～3 科目受講する。 **2 単位×3=6 単位 or 2 単位×2=4 単位**

(『履修の手引』に履修系統図・履修モデル (76～81 ページ) があるので、必ず見ること)

★共通教育科目の「ジェンダー論」と人文の知 4 (ジェンダー論) は名前が一部同じだが違う科目なので、両方取れることに注意

⑥専門教育科目の一番下に載っているキャリア科目：キャリア形成入門 I など **2 単位**

⑤⑥の補足 ⇒「人文の知」および「キャリア形成入門 I」は抽選科目なので、4月21日(火)・22日(水)の 9:00～20:00 に忘れないように WEB 学内サービスにて申し込むこと (履修要項後ろのページから日程が変更されているので注意すること)

→これらは抽選に通っているかどうかを 4月24日(金)にオンライン上で確認できる

⇒登録人数に余裕があると再募集 (これも web) で 4月24日(金) 13:00～20:00、4月25日(土) 9:00～20:00、4月27日(月) 9:00～15:00

⇒抽選結果に基づいて 4月28日(火)～30日(木)に履修登録する

★抽選に通った科目は、履修登録の画面ですでに貼り付けられた状態になっているので、そのまま登録する。

⑦共通教育科目のリベラルアーツ領域から 3 科目程度

例) 社会科学入門 I、スポーツ科学入門、地域学入門など **2 単位×3=6 単位**

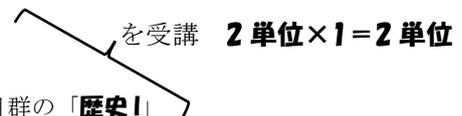
(『履修の手引』に履修系統図 (61～66 ページ) があるので、必ず見ること)

教職課程を履修する学生

英語なら言語・文学科目群の「英語講読 I」

国語なら言語・文学科目群の「基礎国語 I」

社会 (中学校)・地理歴史 (高等学校) なら環境・人類・地域・歴史科目群の「歴史 I」



以上、教職課程を履修しない学生なら **6+2+6=14**、教職課程を履修する学生なら **4+2+6+2=14**

⇒1 年次生前期は **クラスが決まっている授業 9 単位 + 自分で選んで登録する授業 14 単位 = 23 単位**

(24 単位までという上限を越えていないので okay)

教職課程を履修する学生はさらに、卒業に必要な 124 単位に入らない、**教職専用の授業の単位**を取らなければならない→これは 1 セメスター 24 単位の上限とは関係ないことに注意

1 年次前期に配置されている人文学部の教職専用の授業科目→**教職入門、教育史**

+憲法 (社会 (中学校)・公民 (高等学校) のみ)